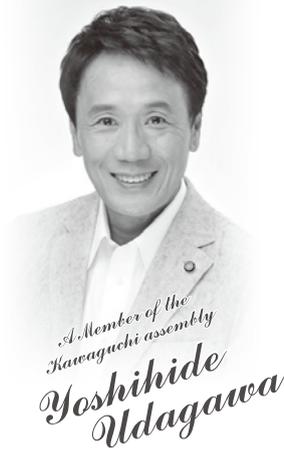


討議資料

宇田川よしひで

市議会ニュース

vol.93
2022年1月



「沢山の人の沢山の幸せを見たいから
今までもそしてこれからも頑張ります」

令和3年第4回

12月市議会定例会

市政に関する報告

所信と報告から

令和3年11月30日～

12月23日までの24日間

市長提出議案

12月市議会に提案された議案は、予算議案5件、条例等の一般議案24件です。予算議案については、一般会計において、新型コロナウイルススワクチン接種事業等に係る45億8359万7千円の補正、特別会計では、小型自動車競走事業特別会計において、2億9810万円の補正、また企業会計では、水道事業会計をはじめ2会計の債務負担行為補正及び病院事業会計において、83552万3千円の補正。

次に、一般議案ですが、「川口市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」など、条

例議案13件、契約議案1件、訴えの提起議案2件、専決処分
の承認議案1件、公の施設の
指定管理者の指定議案1件、
市道路線の認定及び廃止議案
4件、人事議案2件です。

なお、12月14日に「川口市景
観形成条例の一部を改正する
条例」と、「川口市資材置場の
設置等の規制に関する条例」
2件が追加提案されました。

更に12月23日に「子育て世
帯等臨時特別支援事業」につ
いての補正予算が追加提案さ
れました。

コロナウイルス感染症 について

本市において、第5波までの
新型コロナウイルス対応を検
証し、感染拡大時に自宅療養
者の健康観察や相談を行う
フォロワーアップセンターを、10
月より24時間体制にするなど、

再拡大に備えて体制整備を進
めているところです。また、「川
口モデル」としてワクチン接種
を推し進めた結果、11月末で2
回目の接種を終了した方が8
割を超え、ワクチン接種を希望
する市民のほとんどがワクチ
ン接種を終えたところです。こ
うした中、接種後の時間の経過
とともに、ワクチンの感染予防
効果が低下することが報告さ
れ、2回目の接種が終了した方
のうち8カ月以上経過した方
を対象に1回の追加接種を行
うとの方針が示されたことか
ら、3回目の接種計画を定め、
接種を開始できるよう鋭意準
備を進めてきたところです。感
染状況等により前倒しされた
場合においても、1日でも早
く、3回目の接種を受けていた
だけるよう、万全の体制を整
え、川口市医師会等のご協力を
いただきながら、ワクチン接種
を迅速に進めます。

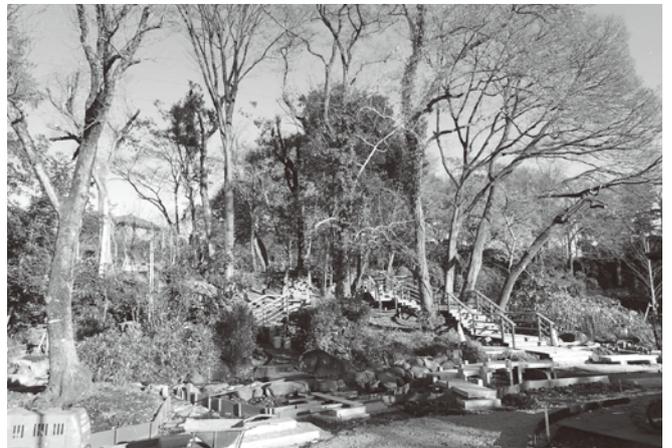
グリーンセンターの 再整備について

工期を4期に分け大規模改修を進めているグリーンセンターは、まもなく第1期工区である園内北側部分の再整備が完了し、いよいよ来春リニューアルオープンを迎えようとしています。つつじ山を撤去したことにより、気持ちの良い景色が見渡せるようになった芝生広場は、多目的なオープンスペースとして様々なイベントなどに活用するだけでなく、災害時には避難場所としても利用可能な設備を備えています。また、奥の斜面地には、育ち盛りの子どもたちにも、思う存分身体を動かしながら遊ぶ楽しさを実感してほしいとの思いから、地形を

活かしたフィールドアスレチック遊具を設置いたしました。その隣には、小さなお子さんが遊べる木製遊具や、気軽に運動ができる健康器具を配置した広場を設け、このエリア一帯が、子どもから高齢者まで、あらゆる世代がいきいきと交流できる空間となっています。さらに、既存の植生をベースに「昆虫の森」を整備し、周囲の斜面樹林には木製デッキを巡らせ、チョウやトンボ、カブトムシなど、子どもたちが遊びながら生物と触れ合える自然体験の場を創出いたしました。市民の憩いの場として最も親しまれているこのグリーンセンターが、本市の豊かな自然と歴史を守りながら新しく生まれ変わります。



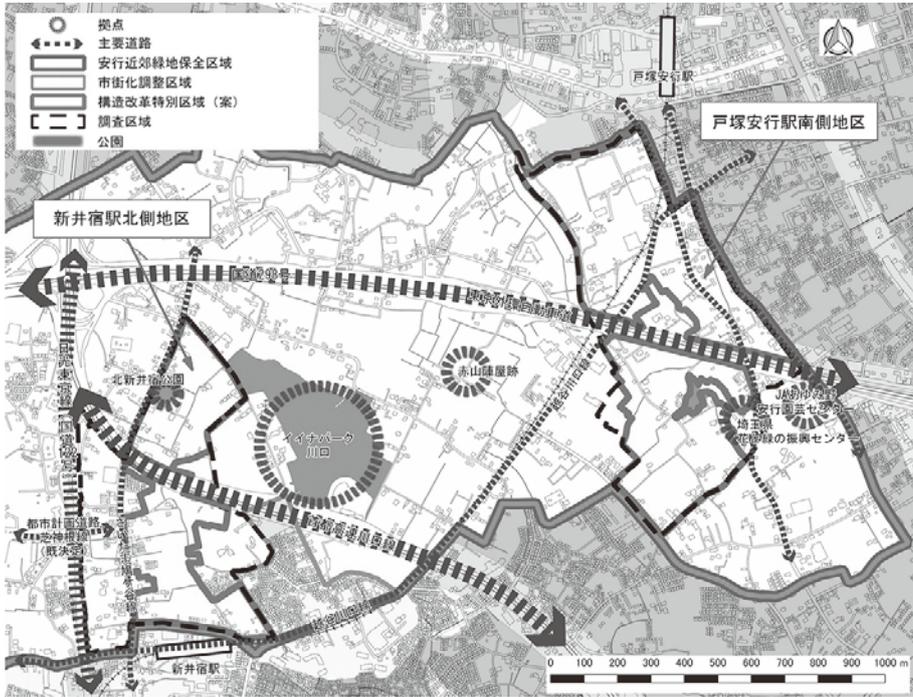
フィールドアスレチック



昆虫の森(森の回廊)

「構造改革特別区域 計画の申請」について

埼玉高速鉄道線の新井宿駅北側及び戸塚安行駅南側の両地区は、市街化調整区域内に位置するため、駅周辺であるにもかかわらず相応しい土地利用ができていない状況です。そこで、かねてより提案してきた、市街化調整区域内において市施行の土地区画整理事業を可能とし、両地区の特性に合った都市基盤整備を進める手段としての構造改革特別区域を活用したまちづくりについて、2年間、地元権利者の皆さんなどへの説明会や勉強会を重ね、事業へのご理解を深めていただく取り組みを行っています。そして、この度、両地区の計画区域を定め、市施行の土地区画整理事業により最大の効果的な都市基盤整備を行うとともに、



構造改革特区広域図



市街化調整区域地区計画を策定し、計画的な土地利用を進めることを可能とするため、令和4年1月に内閣府に対して構造改革特別区域計画の申請を行うこととしました。これにより、現在の無秩序な開発の進行を抑制しつつ、

緑農地の保全に資するまちづくりを進め、駅周辺地区である利便性を享受するとともに、緑豊かな中での生活が実現できる、両地区の特長を活かしたまちづくりを進めます。

イイナパーク川口 について

現在、ハイウェイオアシスの屋内遊具施設において、子どもが安全に遊べるように配慮した床面や壁面の内装工事、運営事業者による遊具の設置をしており、公園西側区域においては、安行桜の並木や駐車場を整備するなど、令和4年4月の全面開園に向け順調に工事を進めているところです。高速道路を降りずに公園や地域の散策が出来るハイウェイオアシスが完成することで、市外からも多くの来訪者が見込まれ、本市の新たな魅力発信拠点になるものと考えられます。

※これまでの内容は市長の所信と報告を抜粋加筆して作成しております。

コンビニ交付サービスの 導入について

個人番号カードを利用した証明書等のコンビニ交付サービスを、令和4年3月より導入するため、必要な条例改正と予算を措置しました。

■概要(発行する証明書等の種類)

住民票の写し	令和4年3月開始
住民票記載事項証明書	令和4年3月開始
印鑑登録証明書	令和4年3月開始
戸籍全部事項証明書(戸籍謄本)	令和4年3月開始
戸籍個人事項証明書(戸籍抄本)	令和4年3月開始
戸籍の附票の写し	令和4年3月開始
課税証明書(現年度分のみ)	令和4年8月開始予定

※料金については窓口交付と同額

※川口市印鑑条例・川口市戸籍法等関係事務手数料条例の改正を行う

※予算計上(令和4年3月分)～証明書発行手数料53万9千円、情報サービス使用料71万5千円
コンビニ交付運営負担金39万9千円

高齢者への元気応援ギフト事業について

新型コロナウイルス感染症の長期化に伴い、高齢者は、通いの場が中止になるなど外出の機会が減り、自宅で過ごす時間が多くなり、心身の機能低下や地域とのつながりの希薄化による様々な影響が危惧されることから、コロナ禍であっても、元気に生き生きと暮らしていただくために選択制のカatalogギフトを活用し、介護予防につながる支援を実施するもの。

● 事業概要

1	対象者	令和4年4月1日現在、市内に引き続き1年以上在住の65歳以上の者 (対象見込み人数14万名)
2	支援内容	ア. 市産品や弁当等購入費用への支援 イ. スポーツクラブ等の体験型プログラム参加費用への支援 ウ. 自宅でできる出張マッサージ等費用への支援
3	支援方法	(商品購入の場合)申込みされた商品を自宅へ配送 (体験型プログラムの場合)実施場所でサービスの提供
4	支援額	1人当たり3,500円相当
5	申込方法	カタログに添付のハガキまたは専用サイトにより申込み
6	周知方法	広報かわぐち及び市ホームページへの掲載等
7	発送時期	令和4年4月にカタログ発送予定
8	事業費	ア. ギフト費4億9千万円 イ. 事業費1億6千800万円
9	債務負担行為	高齢者元気応援ギフト事業・令和3年度から令和4年度まで・ 6億5千800万円(限度額)

編集発行

川口市議会議員

宇田川 好秀

埼玉県川口市安行1117

TEL.048-294-3131 FAX.048-296-7070

印刷/コスモプリント株式会社

市政情報
発信



<http://gakkainavi.com/udagawa/report.html>

宇田川レポート更新中!!